

文部科学省 後援

第11回 映画と育む、コトバとココロ。

映画感想文コンクール2024

2023年大会
応募数
14,334編!!
過去最多!!

映画感想文コンクール』が「映画と育む、コトバとココロ。」をスローガンに今年も開催されます。2024年に観た映画があれば、映画館、DVD・ブルーレイ、配信、TV放送など、どこで観ても、だれと観ても、どんな映画でもかまいません。映画を観て、感じたこと、思ったことをみんなに伝えましょう。

映画感想文で育まれる子どもの力

Point ① 映画を通じて培う思考力と判断力!

Point ② 映画の感想を話すことで生まれるコミュニケーション力

Point ③ 自分の考えを文章にする表現力!

INTERVIEW

映画は「観て終わら」ではなく「観てからも面白い芸術」です

文化庁参事官(芸術文化担当)付芸術文化調査室 田村 崑氏



私が映画を好きになるときっかけは、映画を通していろいろな人にコミュニケーションシーンが出来出来ることを体験したからです。映画のクリエイターに映し出される世界は、ストーリーライダーや監督が世界の存在しています。映画を通じて観たかったことの映像が印象に残ったときは、まずはどちらともう映画を見た時に感じたものを素直に受け取ってほしいと思います。油圧のある映像から、物語・感情で胸が熱くなり、登場人物の行動が楽しくて笑ったり、映画は様々な感情や感动と出会います。それ以外にも、ビルや海や森などを普段の生活で見ている自然や町の風景が映画と一緒に違うように感じられたり、ある映画の登場人物の行動に感動したり、逆に自分たちもそんなことしないのにと思うような行為を行えることもあります。映画を通じて感じたことを言葉にしてみることも、映画の楽しさの一つです。映画は「観て終わら」ではなく、「観てからも面白い芸術」です

田村 崑氏（ひづる くわせき）／文化庁参事官（芸術文化担当）付芸術文化調査室
2023年4月より文化庁で日本の映画文化を調査する施設に就任。

【応募受付】

応募規約および文字数

小学校・低学年部の(1~3年生): **400字以内**
 中学年部の(4~6年生): **800字以内**
 高学年部の(7~9年生): **800字以内**

中学校部の(1~3年生): **1,200字以内**

対象選択

映画館やDVD・ブルーレイ、TV放送など賞美方法は問いません。お気に入りの映画を観て、その感想文を送ってください。

応募受付期間

2024年7月1日(月)~9月17日(火)

9月17日(火)消印有効

選出

〒270-0024
千葉県浦安市港北6丁番(アライブパシス浦安内)

イシザワヨコハマ・清瀬ショッピングセンター内
「映画感想文コンクール」事務局

【応募手順】

○各応募票は公式HPの【応募式】欄からダウンロードしてください。

○また、下欄に記載の注意事項によること確実の上、ご了承ください。

○応募票に記載の「記入欄など不適切がある場合は別封件にて」なる可能性がございます。

団体応募の場合

必須3点

① 応募票(児童・生徒用)

② 感想文

③ 「出展花形」

① 応募区分「団体応募」を
丸で囲んでください。
必要事項を記入。
※記入漏れの無いように

② 応募区分「個人応募」に
クリップ止め。
感想文の
両面書きは不可

③ 応募票を記入。
※記入漏れの無いように
※複数枚提出する場合は、
必ず複数枚提出して
お送りください

個人応募の場合

必須2点

① 応募票(児童・生徒用)

② 「忠告文」

① 応募区分「個人応募」を
丸で囲んでください。
必要事項を記入。
※記入漏れの無いように

② 応募区分「個人応募」に
クリップ止め。
感想文の
両面書きは不可

応募(送付)

9/17(火)

消印有効

応募票は
消されずに

※応募票に記入された感想文題名・映画名および名前・学校名・学年と入賞作品を含むすべての応募作品は主催者の刊行物やWebサイトほか、テレビ、ラジオ、雑誌、報道、教材等各種媒体で使用・公開することができます。

※応募いただいた感想文は返却しません。また、必ず応募してごビヨンをおとりください。

公式サイトを是非ご活用ください! (お問い合わせ用アイテムへ用いています)

児童・生徒用プリント
児童・生徒用に最適な文字などに
まとめました。A3でプリントしてご活用くだ
さい。

映画感想文の
書方

オリジナル原稿用紙
当用紙にあたって皆様用紙の範囲は
開いていません。

6月中旬オフ・予選
公式サイトからダウンロード

※内容は変更になる場合がございます。



書いたらどうするの？



書いた文章は、次の点に気をつけて自分で読み直してみましょう。

1 問題がなかったらチェックをつけよう！

- 誤字、脱字がないか
- 自分の生活を振り返ったり、考えを書いたりしているか
- この映画から自分の生活に役立てたいことを書いているか



2 感想文を書いたら提出してみよう！

※応募方法、提出先など詳細は公式サイトをご覧ください。

保護者・学校関係者の皆様へ

「映画感想文の書き方」は、ご応募いただく際の「ヒント」としてご用意しました。そのため、必ずしも本内容に沿って進めなければいけないというものではありません。

文部科学省 後援

映画と育む、コトバとココロ。

映画感想文 コンクール2024



映画感想文の書き方

映画感想文を書くことによって、映画体験はより深いものになります。でも、映画の感想文を書いたことのある人は多くないですよね。ここでは、もっと上手に、もっと楽しく書けるコツを紹介します。



どんな順序で
書いたら
いいの？



どんなことを
書いたら
いいの？



書いたら
どうするの？

ステップ
1

どんな順序で書いたらいいの？

ステップ
2

どんなことを書いたらいいの？

1 「見たい映画」または「書きやすい」映画を選ぼう！

 書きやすい映画とは？

- 自分と同年代の主人公である
- 自分が○○だったら…と考えたい登場人物がいる
- 自分の普段の生活を振り返るきっかけがある

2 心に残った場面を探す。

3 どうしてその場面が心に残ったのかを考える。

4 登場人物（主人公）の行動から自分の生活を振り返る。

5 これからの生活に役立てたいことを考える。

 ステップ2で 2～5についてメモ書きしてみよう
色分けすると、分かりやすいよ。

6 同じ映画を見た人とメモを元に話し合ってみる。
(考えが同じ？違う？)

7 メモの中から書きたい事を選び、
書く順に並べてみる。

8 メモを元に、書いてみる。



映画感想文では、以下の4点について書いてみましょう。
また、これらのことと一緒に映画を見た人と話し合ってみると、一人で考えるよりイメージが広がりやすくなるで

1 その映画のどんな場面が心に残ったか

2 どうしてその場面が心に残ったかを考える

3 登場人物（主人公）の行動から自分の生活を振り返る

4 これからの生活に役立てたいことを考える



映倫・次世代映画賞 対象作品

ディア・ファミリー

G 剧場公開

6月14日全国公開



世界で17万人の命を救ってきた
[命のカテーテル]。そのカテーテル誕生に隠された奇跡の実話。娘の命を救うべく、絶対にあきらめない家族の<23年間の愛の物語>。

©2024「ディア・ファミリー」製作委員会

この世界の(さらに
いくつもの)片隅に

G

DVD

配信



空襲が続き、食べ物も無くなる日々。それでも工夫を重ねて生活を送るはず。戦争で大切なものを失いながらも、「世界の片隅」で精一杯生きる人々の姿を描いた至極の名作。

©2019こうの史代・コアミックス／「この世界の片隅に」製作委員会

コーダ
あいのうた

PG12

DVD・BD

配信



家族の中でひとり耳が聞こえる少女。彼女の歌声が、世界の色を塗り替える! 誰もが大好きになる爽快な感動作! 第94回アカデミー賞®〈作品賞〉を含む、3部門受賞作品。

© 2020 VENDOME PICTURES LLC, PATHÉ FILMS

このほか「次世代への映画推薦委員会」、「年少者映画審議会」にてこれまでに選出された全作品が【映倫・次世代映画賞】対象作品となります。

「そらのレストラン」「今日も嫌がらせ弁当」「長いお別れ」「北の果ての小さな村で」「パリに見出されたピアニスト」「今さら言えない小さな秘密」「ラストレター」「恐竜が教えてくれたこと」「最高の花婿 アンコール」「さよなら、ティラノ」「ヒトラーに盗られたうさぎ」「ジョゼと虎と魚たち（アニメ）」「ブータン 山の教室」「僕が飛びはねる理由」「カラミティ」「ミュジコフィリア」「リクはよわくない」「シチリアを征服したクマ王国の物語」「クレッセンド 音楽の架け橋」「アンネ・フランクと旅する日記」「マイスマールランド」「さかなのこ」「嵐の島」「金の国 水の国」「丘の上の本屋さん」「不思議の国の数学者」「ウィシェフ！」「キャロル・オブ・ベル家族の絆を奏でる詩」「世界のはしご、ちいさな教室」「ダンサーイン PARIS」「52ヘルツのクジラたち」「リトル・エッラ」「水深ゼロメートルから」など。

詳細は映倫（一般財団法人映画倫理機構）の公式ホームページをご覧ください。

<https://www.eirin.jp/recommend/index.html>

(映倫)次世代への映画推薦委員会とは…

映倫*は、映画館で上映される映画の区分を指定する業務の他に、「次世代」を担う人たちに見てほしい映画を推薦しています。（ここでいう「次世代」とは、新しい未来を生み出す者、主に未成年と若者のことです）

*映倫（一般財団法人映画倫理機構）

表現の自由を護り、青少年の健全な育成を目的として映画界が自主的に設立した第三者機関。



映画感想文コンクール公式HPにて吉永みち子さん（『次世代への映画推薦委員会』）×三浦理高 キネマ旬報社代表執行役員・編集本部長（『映画感想文コンクール』）の対談を掲載しています。是非、こちらもご覧ください。

映倫の4つの区分



年齢にかかわらず誰でも観覧できる。



12歳未満の年少者の観覧には、親又は保護者の助言・指導が必要。



15歳以上（15歳未満は観覧禁止）



18歳以上（18歳未満は観覧禁止）

G: General Audience (すべての観客)の略号

PG: Parental Guidance(親の指導・助言)の略号

R: Restricted (観覧制限)の略号



応募票 【児童・生徒用】

ID	※事務局記入欄	
----	---------	--

応募区分 (どちらか○で囲んでください)	個人応募	団体応募
-------------------------	------	------

※団体応募の場合は別途団体応募票を1団体につき1枚ご提出ください。

注意事項

- 『応募票』の内容は審査時、入賞内定の通知や受賞者発表、賞状の制作などに使用します。漏れのないように、正確にご記入ください。
- 応募書類に記入漏れなどがある場合、受付できないことがありますのでご注意ください。
- 応募票に記入された感想文題名・映画名および氏名・学校名・学年と入賞作品を含むすべての応募作品は主催者の刊行物やwebサイトのほか、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材、店頭POP、出版物等各種媒体で使用・公表することがあります。ご了解のうえ、ご記入ください。
- 感想文1編にこちらの応募票1枚をクリップ止めをお願いします。(ホッチキスはご遠慮ください)
- 1応募につき、ひとり1枚ご使用ください。(両面印刷不可)

映画感想文の題名				
映画作品名（見た映画）		<p>※アニメ、実写などがある作品の場合は「アニメ」など補足をご記載ください。 ※学校名、氏名、連絡先など、正式名称にてご記載ください。※個人応募の際は必ず連絡先を記載ください。</p>		
所属	学校名 団体名 ※必須	-----		ご担任先生名
	学校・団体 連絡先 ※団体応募者は不要	〒 都道府県		
	電話番号 ※団体応募者は不要	() -	メールアドレス ※団体応募者は不要	
応募者	氏名 ※必須	-----		学年
	連絡先 ※団体応募者は不要	〒 都道府県		
	電話番号 ※団体応募者は不要	() -	メールアドレス ※団体応募者は不要	

アンケート（該当に○をつけてください）

■見た場所・方法（複数回答可）

- | | | | | | |
|--------------|-----------|----------|-----------------|---------------|----------|
| ①映画館 | ②レンタル | ③購入 | ④ネット配信 | ⑤テレビ放送 | ⑥その他 |
| A、イオンシネマ | A、ゲオ | A、Amazon | A、amazonプライムビデオ | A、地上波 | A、その他で視聴 |
| B、TOHOシネマズ | B、TSUTAYA | B、ビッグカメラ | B、ディズニープラス | B、BS | |
| C、コロナシネマワールド | C、その他の店舗 | C、ヨドバシ | C、U-NEXT | C、有料チャンネル | |
| D、シネマサンシャイン | | D、山野楽器 | D、Hulu | D、その他の放送 | |
| E、T・ジョイ | | E、その他の店舗 | E、NETFLIX | F、dTV | |
| F、109シネマ | | | F、ビデオマーケット | G、Rakuten TV | |
| G、MOVIX | | | G、ひかりTV | H、J:COMオンデマンド | |
| H、コナ行ッドシネマ | | | H、クランクイン！ビデオ | I、その他の配信 | |
| I、その他の映画館 | | | I、L、その他の配信 | | |

■応募のきっかけ

- | | | | | |
|------|-----------|----------|--------|--------|
| ①学校 | ②公式ウェブサイト | ③日本教育新聞 | ④ネット記事 | ⑤雑誌 |
| ⑥映画館 | ⑦ゲオ | ⑧TSUTAYA | ⑨SNS | ⑩友人・知人 |
| ⑪その他 | | | | |

■応募回数

- | | | | | |
|-------|------|------|------|------|
| ①はじめて | ②2回目 | ③3回目 | ④4回目 | ⑤5回目 |
|-------|------|------|------|------|

都道府県名	学校名	年 なまえ
 		
1行目には感想文の題名を書いてください↑ 2行目から感想文を書きはじめてください↑		

※感想文を提出する際は必ず“応募票”を添付してください。

1行目には感想文の題名を書いてください↑
2行目から感想文を書きはじめてください↑

